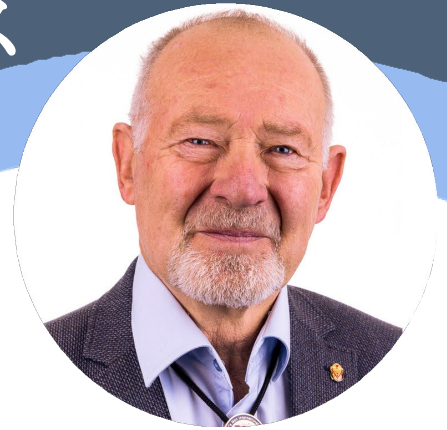




国際会長ニュース

2024年6月



国際会長メッセージ

世界中のワイズメン、ワイズウイメンの皆さま、

皆さんに‘感謝’

6月で活動年度が終了し、私たちの歴史を振り返る期間となりますが、興奮と挑戦、そして進歩に満ちた歴史的な年として締めくくることができることを誇りに思います。



組織が直面する並外れた課題のため、私はほぼ1年半にわたり国際会長を務めさせていただきました。この活動年度は、25年ぶりにアフリカで開催されたケニアでの国際議会で幕を開け、現地の歓待を受け、ティカでTOFプロジェクトの発足式を行いました。私たちのTOF構想が世界的な影響を与えていることを目の当たりにし、感動を覚えました。

私の任期中の大きなハイライトは、台湾で開催された100周年記念式典で、私たちの運動の活気と親睦に共鳴する素晴らしいエンターテインメントとプレゼンテーションが披露されました。また今年、ジュネーブに新しい国際本部事務所が開設され、50年ぶりに私たち自身の事務所スペースが確保されました。この新本部への移転とスイスでの法人登録は、私たちの運営と成長を強化するものです。新しいオフィスは、私たちの知名度と名声を高め、スタッフの労働環境を改善しました。



私たちは国際憲法と組織構造の近代化に着手しました。専門のタスクフォースがこれに取り組んでいますが、必要な登録手続きを完了し、スイスの国際協会の規定に準拠するために緊急の憲法改定を行うため、作業は一時中断しています。

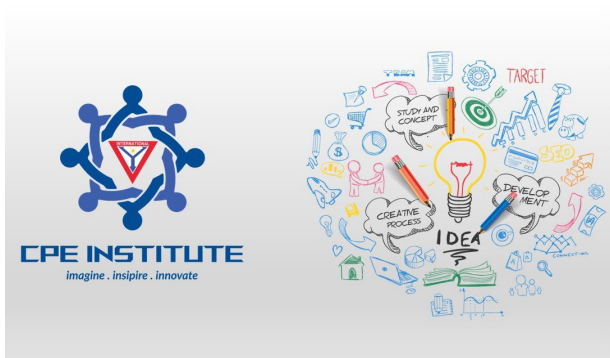
国際憲法改正案は承認のためにクラブに送付されています。国際憲法審査委員会 (ICRC)、国際議会メンバー (ICM)、国際書記長 (ISG)、国際本部のスタッフの総力を結集した努力に深く感謝します。

今年はまだ、根拠のない告発や指導者層の懲戒処分の必要性など、困難ももたらされました。それに関わらず、私たちの組織の強さは、集団としての回復力にあります。国際書記長、国際本部スタッフ、そして世界中の指導者たちが、私たちの運動の次の世紀に向けて前進していることに感謝します。私たちの光が世界中で輝き続けますように。

国際会長のジェイコブ・クリステンセンのもとで始まったWeek4Waste (W4W) プロジェクトは、私たちの重要な取り組みのひとつであり、世界的な注目と参加を集めています。毎日、クラブ会員が地域社会を清掃している写真が送られてきますが、これは、よりクリーンで環境に優しい地球を目指すワイズメンズクラブ国際協会 (YMI) のコミットメントの証です。植樹に参加するクラブの数が増えていることは、私がティカで目撃したことであり、励みになっています。



本年度、私たちはYMIを新たに2カ国に拡大し、81の新クラブをチャーターしました。年度末までには更に多くのチャーターが期待されています」。関係者の皆さまの献身的な努力に敬意を表します。



次期クラブ会長研究所の開発を担当するタスクフォースは、ワイズメンズクラブ国際協会におけるリーダーシップ研修の強化に引き続き取り組んでいます。現在完成しつつあるEラーニング・プラットフォームは、未来のリーダーに必要なスキルと知識を身につけさせるための、アクセスしやすく包括的なモジュールを提供し、研修の提供方法を変革するものです。



在任期間が終わりに近づくにつれ、大切な思い出が遭遇した困難の影を大きく覆っています。私の旅は、数え切れないほどの温かい歓迎を受け、新しい友情を育み、豊かな経験を与えてくれました。3月には、次期理事、国際執行役員、国際議員が一堂に会する国際次期理事サミットを私の生まれ故郷/ホームクラブで開催するという特別な機会に恵まれました。この集まり、私たちの親睦を祝うものであり、私の任期中のハイライトとなりました。

先を見れば、チェンマイで開催される国際大会では、地元のクラブやYMCAと協力し、新しい時代を祝うことができます。この大会では、新世紀の2年目を迎えるにあたり、親睦を深めます。

私の後継者であるチャーミング・シェンは、2024/25年期の主題として「太陽の輝きと笑顔」を採用しました。デンマークで開催された国際次期理事サミットで設定された野心的な目標は、私たちの継続的な奉仕活動を通じて、次世代に明るい未来を築くことを目指した希望に満ちたものです。私はサミットで、イエス・キリストの教えを礎とする調和の象徴であるデンマーク国旗を誇らしげに掲げました。

国際会長としての任期を終えるにあたり、皆さまからのご支援と、世界各地からの励ましのお便りに心から感謝申し上げます。この感謝と前進の物語こそ、私がYMIの未来に残せる誇りです。

心を込めて

ウルリック・ラウリドセン
国際会長





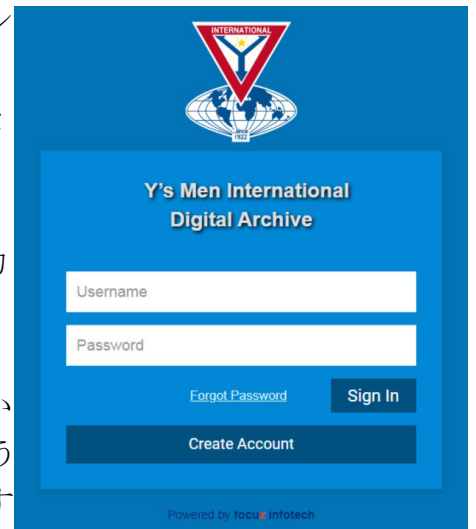
国際本部ニュース

国際書記長 ジョース・ヴァルギース

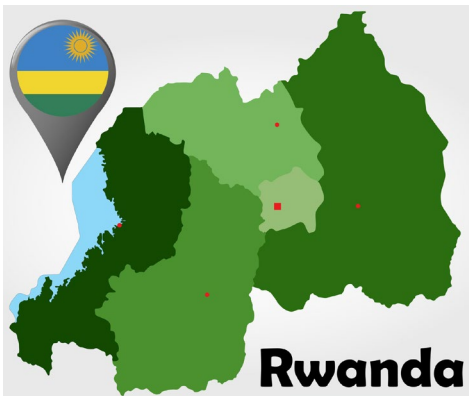
6月のワイズメンズクラブ国際協会(YMI)は、創立パートナーであるYMCAとの関係に焦点を当てます。1920年代、トレドYMCAへの奉仕クラブとしてささやかに始まった私たちの運動を思い起こす時であり、どのクラブも可能な限り、地元のYMCAのブランチとの絆とパートナーシップを強化することを優先すべきです。

私たちの起源を振り返ることで、歴史を守ることの重要性を強調することもできます。

YMIは2022年に創立100周年を迎えましたが、歴代の指導者たちが力を合わせて記録に残したおかげで、重要な人物、出来事、行動を記憶し、記念することができました。私たちは、YMIのデジタルアーカイブ (<http://archives.ysmen.org/>) に貢献するよう、すべての地域に呼びかけ続けています。私たちは、米国ミネソタ大学に保管されている文書のうち、重要なものをデジタル化する計画も発表できることを嬉しく思います



6月はまた、YMIの活動年度の終わりでもあり、過去12カ月のハイライトを思い起こし、学んだことを生かし、知識と経験を積み重ねていくことを誓うのにふさわしい時期でもあります。

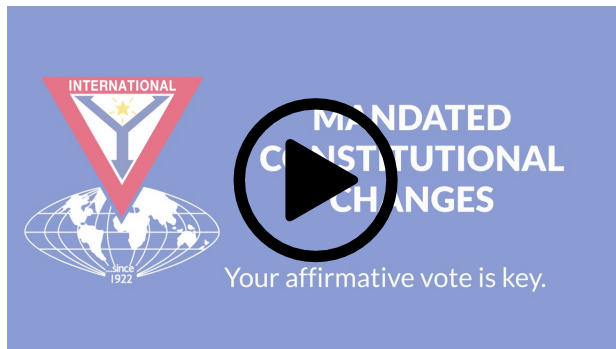


新クラブ: YMIは、熱心な指導者の献身的な努力のおかげで、81の新しいクラブをYMIファミリーに迎え入れることができ、ボツワナとルワンダの2カ国にその輪を広げることができました。今年度末までには、さらにいくつかの新クラブの申請が予定されています。



戦略計画: 2023/24年度は、YMIの目標と地域レベルの計画をさらに発展させることに重点を置き、戦略2032チームの定期的なミーティングに支えられました。また、2月には「会員増強」、4月には「クラブのファンドレイジング」、5月には「YMIのコミュニケーション」をテーマとしたバーチャル・セッションを開催し、次期クラブ会長(CPE)研究所の計画を推進することができました。

国際憲法の見直し: おそらく2023/24年における最も重要な出来事は、スイスの専門法律顧問、国際憲法審査委員会、憲法の近代化および組織構造タスクフォースと協力し、コミュニケーションを図りながら実施した国際憲法の見直しでした。会費は、スイスの社団を管理する法律が最近改正されたため、現行憲法の更新が必要となりました。この改定は3月に最終決定され、その後、国際議会で承認されました。



[投票権を持つクラブ](#)に投票が呼びかけられ、2024年6月7日までに投票を行う必要があります。この重要な民主的プロセスに参加するにはまだ数日あります。投票権を有するクラブがまだ投票していない場合は至急お願いいたします。詳細は[ウェブサイト](#)をご覧ください。また、サポートが必要な場合は[国際本部までご連絡](#)ください。

文化交流: YMIで最も古い国際プログラムであるビルディング・フェロシップ (BF) の代表数名の渡航を祝うこともできました。ジョウン・マチ (ケニア) のイタリアでのTOFプロジェクト参加、ナタリー・ロペス・メンドーサ (ボリビア) の中東区訪問、アジス・バブ (インド) のヨーロッパ訪問、アーリン・ビルクバク (デンマーク) の韓国訪問、ハン・ギドク (韓国) のカナダ・沿岸州区訪問などです。(11ページ参照)。

幸いなことに、新型コロナウイルスのために当初の旅行が延期されたクラブメンバーの何人かが、ようやくBF訪問を経験し、あるいは間もなく出発する予定です。チェンマイで開催される2024年国際大会&YMIフェスティバルのために、世界中から多くのBF代表を迎えること、また、来年度4件のBF文化代表助成金を配分することを楽しみにしています。



国際献金: 年度の国際献金は、国際本部に5月31日までをお願いいたします。BF、ASF、EF、RBM、TOFそして[戦略2032](#)に基づく新たな環境保護基金など、皆さまのご支援が私たちの影響力に直接反映されます。本年度の献金をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。

CS国際表彰リマインダー: [CS国際表彰](#)の応募の締め切りは6月15日です。この賞は、社会奉仕における優れた功績を称えるものです。受賞者は8月の国際議会で発表されます。

IC24 & YMIフェスティバル: 今年8月にチェンマイで開催されるYMIフェスティバルの登録は7月8日で締め切られます。まだご登録がお済みでない方は、ぜひ今すぐご登録ください。IC24へのご参加をお待ちしています。

[登録はこちら](#)

準備進行中！

YMI Festival



エンプレスホテルスタッフとのミーティング



チェンマイクラブとのミーティング



会場視察



エンプレスホテルのオーナーと



ムン・サンボン大会委員会委員長とチェンマイクラブのメンバー



2024国際大会
タイ・チェンマイ エンプレスホテル&会議場
2024年8月8-11日
YMI フェスティバル：お祭り気分の国際大会



歴史を守る

デビー・レッドモンド
国際ヒストリアン

国際ヒストリアンとして、このポジションには2つの重要な側面があります。(1)保存 と(2)リサーチです。

保存

悲しいことに、過去25年間の歴史の多くは保存されておらず、私の努力のほとんどはクラブに関する写真や文書情報を追跡することに向けられてきました。ポール・ウィリアム・アレキサンダー・レガシー基金のおかげで、私たちのファイルの一部をデジタル化し、会員が利用できるようにすることができました。オンラインアーカイブ・ストレージシステムを構築し、会員が利用できるようにしましたが、アクセスを希望する会員はほとんどいませんでした。オンラインアーカイブの閲覧にご興味のある方は、私に[直接ご連絡](#)いただければ、サイトへのアクセスをお手伝いいたします。

ポール・ウィリアム・アレキサンダー・レガシー基金の一部は、米国YMCAとともにミネソタ州ミネアポリスに保管されているYMIアーカイブの追加ファイルのデジタル化に使用されます。デジタル化作業は間もなく開始される予定で、完了までには数ヶ月かかる見込みです。現在のアーカイブから情報を探し出すのは困難です。より多くの資料がデジタル化され、オンラインで利用できるようになることは、私だけでなく、将来の歴史家にとっても有益なことでしょう。



リサーチ

ここ数年の私の研究は、クラブの歴史に加えるべきファイルを探し出すことでした。多くの場合、クラブが消滅すると、そのファイルは地元のYMCAに保管されるか、家族がそのファイルを見つけ、家族とは関係が無いので、破棄されます。実際の写真や情報は必要ありませんが、少なくともデジタルコピーがあれば貴重です。私はオンライン・デジタルライブラリーを探していて、興味深い写真をいくつか見つけました。その一つは、マサチューセッツ州のスプリングフィールド・カレッジのカレッジ・アーカイブス・デジタルコレクションズで、長年(1937年から1955年まで)非常に活発なクラブがあり、国際YMCAスクールもありました。いくつかの写真には、1947年にスプリングフィールドワイズメンズクラブの男性たちが、サイアムワイズメンズクラブのメンバーを中心に箸の使い方を学んでいる様子が写っています。

世界YMCA同盟のアーカイブサイトだけでなく、デジタルアーカイブサイトで写真や情報を見つけることは、重要な歴史を保存するのに役立っています。世界YMCA同盟のあるファイルには、1959年にニューヨーク州シェネクタディでクリスマスツリーを販売している様子が写っています。

去年は、韓国地域から素晴らしいビデオや写真、情報をいただきました。その一部はデジタルアーカイブサイトにアップロードされる予定です。最近では、元国際会長のヘンリー・グラインドハイムがロシア区の歴史を文書で提供することに尽力してくれました。他の地域や区や部も、写真や歴史情報を共有したり、デジタルアーカイブに載せるために提供していただくことを望んでいます。私たちの歴史を保存し、現在のプロジェクトを共有し続けることで、後世に残していきましょう。私たちには、地域社会、YMCA、そして国際的なプログラムに対する寛大さと奉仕の豊かな歴史があります。

YMIデジタルアーカイブ



1947年、スプリングフィールドワイズメンズクラブが箸の使い方を学んでいるところ
マサチューセッツ州、スプリングフィールド大学のファイル

1959年、クリスマスツリーを販売するニューヨーク シェネクタディワイズメンズクラブ
世界YMCA同盟のファイル



YMI が大きな役割を果たす

ヴェリー・モルゴー

国際IBC事業主任



ワイズメンズクラブ国際協会 (YMI) は、世界をより住みやすい場所にすることに貢献するという目標を掲げています。「より良い世界」という表現は、多くのことを物語っています。世界をより良くするための支援は、さまざまな方法で行うことができます。個人でも大きな影響を与えることはできますが、特に地域社会での協力、とりわけ多様な国や文化を持つ人々との協力を通じてこそ、私たちは真に変化をもたらし、変化をもたらすことができるのです。

私たちには、個人にとっても、また多くの人々にとっても、世界をより住みやすい場所にするために、さまざまな形で貢献するプログラムがあります。国際ブラザークラブプログラムはこの点で非常に重要な活動であり、2024年5月現在、403のクラブ（「友好クラブ」と呼ぶ会員もいる）が参加していることを喜ばしく思います。兄弟クラブのペアは333組、トライアングルは40組、クアドラングル（四角形）クラブは7組です。友好クラブは48カ国に広がっています。名簿のコピーは、[YMIのウェブサイト](#)で入手できます。

世界中のより多くのクラブが、少なくとも1つのフレンドシップクラブを持つよう努力することを期待します。ワイズメン運動の目的を、より簡単に果たすことができます。友好クラブを持つことの利点には、次のようなものがあります：

1. 自己の成長：- 多様な経験を通して、個人の成長を高めます。
2. グローバルなつながり； グローバル化した世界では、人と人とのふれあいが相互理解に欠かせません。
3. 文化理解： 個人的な出会いは、メディアや文献からだけでは得られない深い洞察を提供するため、友好クラブのつながりは、異文化間の理解を深めます。
4. 直接的な接触の歴史的な重要性： ソビエト連邦の崩壊（1989～90年）以来、バルト3国や東欧のような地域との直接的な接触が重要になっています。同様に、中東のキリスト教徒など、圧力を受けている人々は、私たちの友情と支援から大きな恩恵を受けています。
5. 世界展望 - 「世界観」と訳されることもありますが、これは私たちの視野を広げ、理解を深め、支援する能力を向上させるものです。YMIは大きな役割を果たします。

6. 結社生活の豊かな伝統: デンマークでは、結社生活の伝統は、集会と結社の自由を認めた1849年の憲法にまでさかのぼります。この伝統は、他国のワイズメンとも共有できる貴重な経験となります。

7. アイデアの交換: 特定の文化的背景の中で生まれたアイデアは、多くの場合、世界的に応用できる可能性を秘めていて、関係者全員を豊かにします。

8. 仲間意識の醸成: クラブ、文化、国、大陸を越えて強い友情を育むことができます。

9. 会員増強: 友好クラブはワイズメンズクラブへの入会意欲を高めることもできます。このほかにもさまざまな利点が考えられます。事業主任としてより良い仕事をするために、もっと多くのメリットを教えていただくことを歓迎します。



ヴィリーに連絡



ヴィリー・モルゴー国際事業主任が、かつてナイジェリアを訪問したとき

編集長から

編集長に、国際会長ニュースに関するあなたの考えやアイデアをお知らせください。7月の強調月間テーマは、コミュニケーションおよびPRです。

以下をクリックして
6月10日までに記事を
投稿ください

[編集長へ](#)



世界中のBF



BF代表のアジス・バブ (インド) が、スイス・ジュネーブの国際本部を含むヨーロッパ地域を訪問



アーリン・ビルクバクBF代表 (デンマーク)、韓国を訪問



ハン・キドクBF代表、韓国からカナダ/カリブ海地域の沿海州区を訪問